アテネ, ギリシャ

ギリシャ国立美術館アレクサンドロス・スーツォス美術館: 名作

十九世紀と二十世紀のギリシャ絵画、およびエル・グレコらによるそれ以前の宗教画

AI翻訳を使用



アテネの国立美術館は近代ギリシャ絵画の歴史を伝えています。ここに選んだ二十点も、美術館が重視する十九世紀と二十世紀の作品を中心としています。画家の多くはヨーロッパの美術アカデミーで学び、ギリシャ国内と国外の両方で活動しました。そこで学んだものを、独立戦争、日常生活、肖像といった自国の主題に生かしたのです。その背景には、ポスト・ビザンティン絵画へと遡る宗教美術の伝統があります。この選集には、エル・グレコ、ステファノス・ツァンガロラス、ニコラオス・ドクサラスによる、それ以前の宗教画も含まれています。

作品は、出来事を記念する構図から、水面の光を捉えた控えめな習作まで幅広く、その両極を一つの場所が結んでいます。メソロンギは、天上の集いを上方に配した戦闘の場としても、静かな潟としても登場します。ギジス、パルテニス、テオフィロス、ブジアニスの作品はそれぞれ複数あるので、同じ画家の画業の中で比較できます。たとえばギジスは、ここにある二点のいずれでも人物を小さく描いていますが、その理由はまったく異なります。

Artlineは、美術館とは独立して、所蔵が記録されている作品からこれらを選びました。掲載されていても、展示中とは限りません。年代と作者の帰属については、リンク先の記録にある留保を保っています。

アートラインでこのセレクションをご覧ください

選定された作品を、同時代の書籍や出来事と並べてご覧いただけるほか、アーティストの生きた時代を比較することも可能です。ここで紹介する書籍や出来事は、あくまで背景情報を示すものであり、直接的な影響の証拠ではありません。制作年代が特定されていない作品も、本ガイドに含まれています。

文脈の中の芸術作品　誰がいつ生きたのか?

artlines.org/guides/national-gallery-greece

作品一覧・20

1. Children's Concert
   Georgios Iakovidis · 1900
2. The Straw Hat
   Nikolaos Lytras · 1925
3. The Betrothal of the Children
   Nikolaos Gyzis · 1877
4. The Sortie of Messolonghi
   Theodoros Vryzakis · 1853
5. Behold the Bridegroom Arriving
   Nikolaos Gyzis · 1899–1900
6. The Apotheosis of Athanasios Diakos
   Konstantinos Parthenis · 1933
7. Annunciation
   Konstantinos Parthenis · 1910 - 1911
8. Landscape from Delphi
   Spyros Papaloukas · 1945
9. Anchored Boats
   Konstantinos Volanakis · 1895年頃
10. The Entombment of Christ
    El Greco · 1568～1570年頃
11. Adoration of the Shepherds
    Stephanos Tzangarolas · 1688–1700
12. Assumption of Mary
    Nikolaos Doxaras · 1725–1775
13. Ayia Anna, Chalkida
    Theophilos (Chatzimichael) · 1927
14. The Beautiful Adriana of Athens
    Theophilos (Chatzimichael) · 1930
15. Aswan
    Konstantinos Maleas · 1924
16. Actress
    George Bouzianis · 1954
17. Female Dancers
    George Bouzianis · 1936
18. Messolonghi Lagoon
    Sofia Laskaridou · 1905
19. Boy Reading
    Thaleia Flora-Karavia · 1906年頃
20. Portrait of Pantelis Prevelakis
    Fotis Kontoglou · 1938～1939年頃

01 / 20

Children's Concert

Georgios Iakovidis

1900 · キャンバスに油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Georgios Jakobides. Children's Concert. Image credit: Georgios Jakobides. Wikimedia Commons. Public domain (https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/). Resized and JPEG-compressed; selected source frame preserved. · Public domain

幼い演奏者の一人は、きちんとした楽器を持っていないので、赤いじょうろに息を吹き込んでいます。おかしみを感じるのは私たちの側で、子どもたち自身はいたって真剣に演奏しています。イアコヴィディスは全員を一様に楽しげな表情にはせず、それぞれの顔と姿勢に、その子なりの懸命さを表しています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.475

02 / 20

The Straw Hat

Nikolaos Lytras

1925 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Nikolaos Lytras. The Straw Hat. Image credit: Nikolaos Lytras. Wikimedia Commons. Public domain (https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/). Resized and JPEG-compressed; selected source frame preserved. · Public domain

黄色い帽子のつばが肖像の中で最も明るい形をなし、その下でモデルの顔は陰になっています。かぶっている人ではなく帽子にちなんだ題名の絵としては、もっともなことに思えます。リトラスは日差しを大きな色面で表し、暖色の地面や建物を、衣服の冷たい青灰色と対置しています。微妙な明暗の変化はあまり使わず、混ぜ合わせずに残した筆跡もあります。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: П.492

03 / 20

The Betrothal of the Children

Nikolaos Gyzis

1877 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Nikolaos Gyzis. The Betrothal of the Children. Image credit: Nikolaos Gyzis. Wikimedia Commons. Public domain (https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/). Resized and JPEG-compressed; selected source frame preserved. · Public domain

これは大人の儀式ですが、その中心にいる子どもたちはとても小さく見えます。衣装や着座した人物たちが、この場の改まった性格を示しています。子どもたちは主役でありながら、この空間の中でようやく存在を保っているようです。ギジスの描き方では、この慣習のすべてが、部屋を圧する存在感を持つには小さすぎる人々を中心に整えられています。

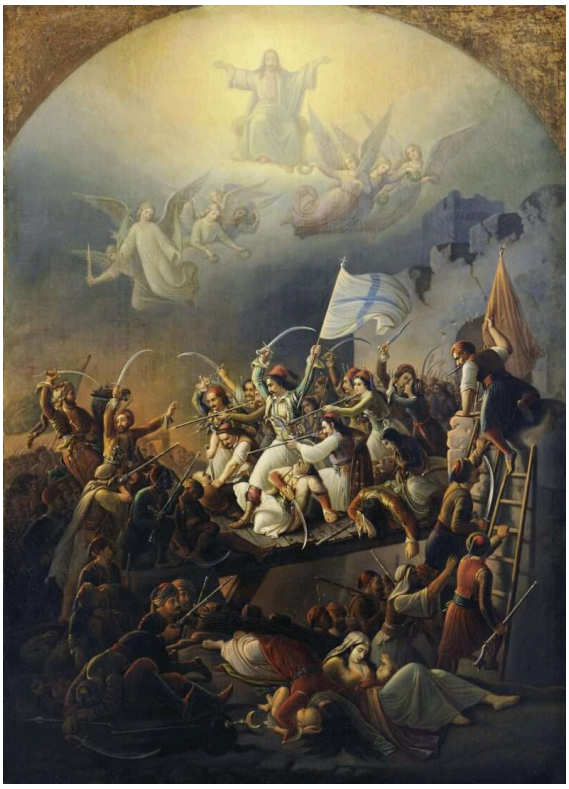
作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.110

04 / 20

The Sortie of Messolonghi

Theodoros Vryzakis

1853 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Theodoros Vryzakis; Wikimedia Commons; Description of the painting in the National Gallery's website (http://www.nationalgallery.gr/). Inv. no: Π.5446. Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · Public domain

1826年、包囲されたメソロンギの守備側は、包囲を突破しようとしました。ヴリザキスがこの出撃を描いたのは、それからほぼ三十年後です。したがって、この絵は記録ではなく、追悼と記念のための作品です。下部には、ひしめき合う戦闘が広がっています。その上では、光り輝く天上の集いが、この戦いを宗教的な犠牲として示しています。地上にいた誰にも、この上半分の光景は見えなかったはずです。

作品情報の出典 · 作品を開く

05 / 20

Behold the Bridegroom Arriving

Nikolaos Gyzis

1899–1900 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Nikolaos Gyzis. Behold the Bridegroom Arriving. Image credit: Nikolaos Gyzis. Wikimedia Commons. Public domain (https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/). Resized and JPEG-compressed; selected source frame preserved. · Public domain

ギジスはここでも人物を小さく描いていますが、今度は光がその小ささを際立たせます。輝くアーチが、その手前の淡い色の群衆の上にそびえ、アーチに近い人物ほど細部が溶けていきます。題名は到来を告げていますが、画面には明確な出来事の順序も、余すところなく説明できるような地上の場所もありません。その代わりにギジスは、この聖なる主題に広大で光に満ちた舞台を与えています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: П.641

06 / 20

The Apotheosis of Athanasios Diakos

Konstantinos Parthenis

1933 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Konstantinos Parthenis. The Apotheosis of Athanasios Diakos. Image: WikiArt. Copyright protected (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Copyright protected (WikiArt label)

神格化とは、その対象を理想的な、あるいは神聖な状態へと高めることであり、パルテニスの手法はその目的にかなっています。身体や建築を淡い輪郭線で描き、立体感の表現を最小限に抑えています。その結果、歴史上の人物であるアタナシオス・ディアコスは、通常の物理的な描写から遠く離れた、創作された儀礼の空間に姿を現します。淡い色の細長い人物たちは、ほとんど重さがないように見えます。彼らは、出来事の記述と照らし合わせて立ち位置を確認できるような目撃者ではありません。厳かに構成された場面の中の象徴として読み取れます。

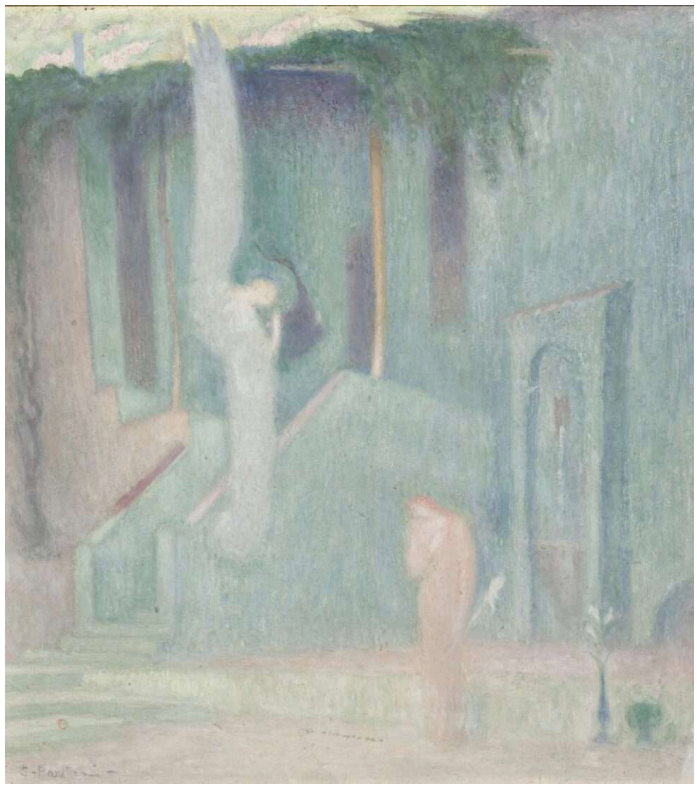
作品情報の出典 · 作品を開く

07 / 20

Annunciation

Konstantinos Parthenis

1910 - 1911 · キャンバスに油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Konstantinos Parthenis; National Gallery – Alexandros Soutsos Museum; Inv. Number Π.6498. Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · Source copyright retained; no reuse licence verified

ここにあるパルテニスの二点のうち、こちらが早い時期の作品ですが、すでにディアコスの絵に見られる淡い色調と表現の切り詰めがあります。別の画家なら、受胎告知の場面を調度品や凝った衣装で満たしたかもしれません。パルテニスは二人の人物の間に空間を残し、淡い色の建築と背の高い緑の形態の中に二人を置いています。これほど静かな絵では、小さなピンク色の部分が思いがけない重みを持ちます。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.6498

08 / 20

Landscape from Delphi

Spyros Papaloukas

1945 · 厚紙にマウントされたキャンバスに油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Spyros Papaloukas. Landscape from Delphi. Image: WikiArt. Copyright protected (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Copyright protected (WikiArt label)

暗い尾根の下に広がる淡い斜面を、青と黄土色の短く離れた筆触が分断し、パパルーカスはその一つひとつを見えるままに残しています。一つの面から次の面へ滑らかにつなぐことも、慣例的な陰影を使うこともしません。それでも、大地は奥へと続きながら、ひとまとまりを保っています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.4056

09 / 20

Anchored Boats

Konstantinos Volanakis

1895年頃 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Konstantinos Volanakis. Anchored boats. Image credit: Konstantinos Volanakis. Wikimedia Commons. Public domain (https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/). Resized and JPEG-compressed; selected source frame preserved. · Public domain

広い空の下、淡く穏やかな水面に船が錨を下ろしています。ヴォラナキスはその映り込みを柔らかく描き、船体の下縁の硬さを消して、水面に落ち着いているように見せています。一隻は見る人の近くにあり、そこからほかの船へと大きさが小さくなるだけで、水上の距離が伝わります。

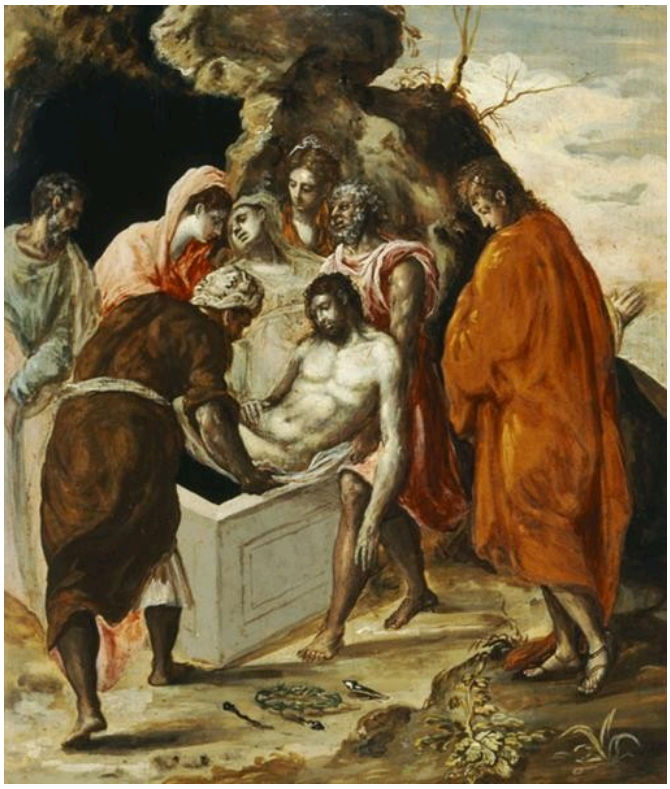
作品情報の出典 · 作品を開く

10 / 20

The Entombment of Christ

El Greco

1568〜1570年頃 · パネルに油彩・テンペラ · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



El Greco. The Entombment of Christ. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

ここで悲しみを表すものの一つは、遺体を運ぶ行為です。キリストの身体を担う男たちは、重みを分かち合うために腕を組み合わせています。墓の傍らで青白い遺体を囲んでひしめく彼らの悲しみは、身ぶりと同じくらい、それを支える労力にも表れています。身体が密集する中、鮮やかな衣が人物を見分ける手がかりになります。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: П.9979

11 / 20

Adoration of the Shepherds

Stephanos Tzangarolas

1688–1700 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Stephanos Tzangarolas. Adoration of the Shepherds (Tzangarolas). Image credit: Stephanos Tzangarolas. Wikimedia Commons. Public domain (https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/). Resized and JPEG-compressed; selected source frame preserved. · Public domain

幼子を囲む密接な群像は、この絵の一部分にすぎません。ツァンガロラスは地上と天上の場面を別々の段、つまり区画に配し、単一の遠近法ではなく金色によって結びつけています。ある区画から別の区画へと目を移すと人物の大きさは変わりますが、想像上の室内のさらに奥へ導かれることはありません。この礼拝の場面は、伝統的な礼拝画の秩序の中にとどまっています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: П.147

12 / 20

Assumption of Mary

Nikolaos Doxaras

1725–1775 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Nikolaos Doxaras; Wikimedia Commons; Own work Official Website; photograph: Tzim78 (https://commons.wikimedia.org/wiki/User:Tzim78); CC BY-SA 4.0 (https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0). Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · CC BY-SA 4.0

聖母被昇天は、マリアが天へ上げられる姿を描くものです。ドクサラスは地上の建築を天上の雲よりも堅固に描き、二つの世界を区別しています。その間を結ぶのは、下方の目撃者たちです。腕を上げ、上を見つめる彼らの身ぶりが、開いた墓から上昇する人物へと視線を導きます。

作品情報の出典 · 作品を開く

13 / 20

Ayia Anna, Chalkida

Theophilos (Chatzimichael)

1927 · 厚紙に油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Theophilos (Chatzimichael); National Gallery – Alexandros Soutsos Museum; Inv. Number Π.6830. Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · Source copyright retained; no reuse licence verified

人々、動物、建物が画面にひしめいていますが、そのどれも見分けることができます。テオフィロスは、それらを遠く離れた一つの視点に合わせてはいません。必要な細部がはっきり見えるように大きさを変え、個々の営みをそれぞれの尺度で示すことで、この場所の感覚を組み立てています。

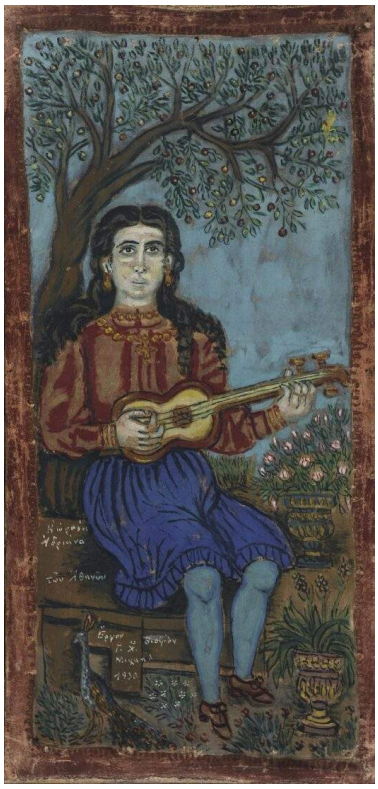
作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.6830

14 / 20

The Beautiful Adriana of Athens

Theophilos (Chatzimichael)

1930 · キャンバスに希釈した油彩（？） · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Theophilos (Chatzimichael); National Gallery – Alexandros Soutsos Museum; Inv. Number Π.6829. Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · Source copyright retained; no reuse licence verified

題名は彼女に名前と都市名と形容を与え、テオフィロスも同じ趣旨で彼女を示しています。座ってこちらを向き、楽器を持つ姿は、ほとんど一つの象徴のようです。『アギア・アンナ』では、明瞭な細部によって、混み合う場面を読み取れるようにしています。ここでは同じ配慮が、一人の人物に注がれています。衣服と楽器を丹念に描き、周囲の模様と植物もそれぞれ明確に描き分けています。すべてが画面の表面近くにとどまり、ほかの絵なら奥行きのある立体表現が果たす役割を、くっきりした細部が担っています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.6829

15 / 20

Aswan

Konstantinos Maleas

1924 · 厚紙に油彩・鉛筆 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Konstantinos Maleas. Aswan. Image credit: Konstantinos Maleas; Source credit: https://www.nationalgallery.gr/en/all-collections/collection/collections/aswan-2.html. Public domain (https://creativecommons.org/publicdomain/mark/1.0/). Proportional resize and JPEG compression; full source frame retained. · Public domain

マレアスは、デルポイを描いたパパルーカスと同じ黄土色と青を使いますが、途切れた筆触ではなく広い色面として置いています。また、遠景に余白を残し、さまざまな出来事で埋めることもありません。広い川の傍らの低い建物や小さな人物は、広大な周囲の景観の中で控えめにとどまりながら、人間を基準とする尺度を与えています。前景にも、注意を引きつけるものはありません。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: K.1232

16 / 20

Actress

George Bouzianis

1954 · キャンバスに油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



George Bouzianis. Actress. WikiArt source label: George Bouzianis Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/george-bouzianis/actress-1954 · George Bouzianis Fair Use (WikiArt source label)

濃い青の筆触が女性の周囲から迫り、暖色の衣服だけが彼女をその筆触から区別しています。ブジアニスは絵具によって彼女の輪郭や身体の比率が崩れるままにしていますが、それでも姿を見分けることはできます。

作品情報の出典 · 作品を開く

17 / 20

Female Dancers

George Bouzianis

1936 · キャンバスに油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



George Bouzianis. Female Dancers. WikiArt source label: George Bouzianis Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/george-bouzianis/female-dancers-1936 · George Bouzianis Fair Use (WikiArt source label)

二人の踊り手の腕と曲げた脚は大まかな輪郭で示され、顔は下描き程度にとどまっています。身体と周囲の暗闇との境界は定まらないままで、この不安定な輪郭が、姿勢と同じくらい動きを生み出しています。後年の『女優』でも、ブジアニスは輪郭を閉じずに残していますが、そこでは動きではなく、人物に迫る絵具を感じさせます。

作品情報の出典 · 作品を開く

18 / 20

Messolonghi Lagoon

Sofia Laskaridou

1905 · 厚紙に油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Sofia Laskaridou; National Gallery – Alexandros Soutsos Museum; Inv. Number Π.3943. Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · Source copyright retained; no reuse licence verified

この地名はヴリザキスの出撃の絵を思い起こさせますが、ラスカリドゥは包囲戦の痕跡を何も描かず、淡い水面、遠くの陸地、そして大気だけを示しています。前景に大きなものは何もありません。淡い色調の範囲内でわずかな変化をつけ、水、陸、大気を分けています。点在する映り込みは、潟を横切る長く静かな眺めを損なわずに、最も手前の水面を生き生きとさせています。

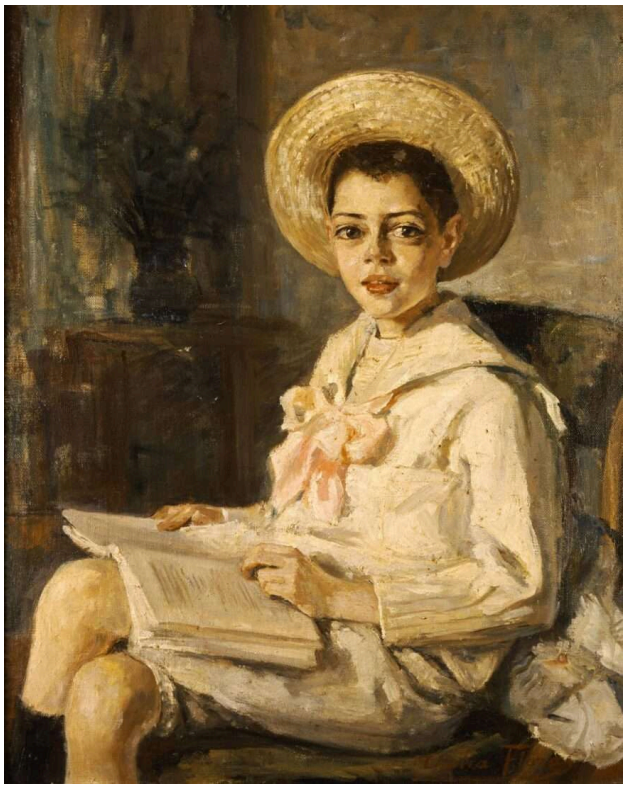
作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.3943

19 / 20

Boy Reading

Thaleia Flora-Karavia

1906年頃 · キャンバスに油彩 · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Thaleia Flora-Karavia; National Gallery – Alexandros Soutsos Museum; Inv. Number Π.4166. Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · Source copyright retained; no reuse licence verified

題名は完全に正確というわけではありません。少年は開いた本から顔をそむけています。フローラ＝カラヴィアは何が少年の注意を引いたのかを示さず、この中断の瞬間をめぐって、それ以上の物語を組み立てることもしません。

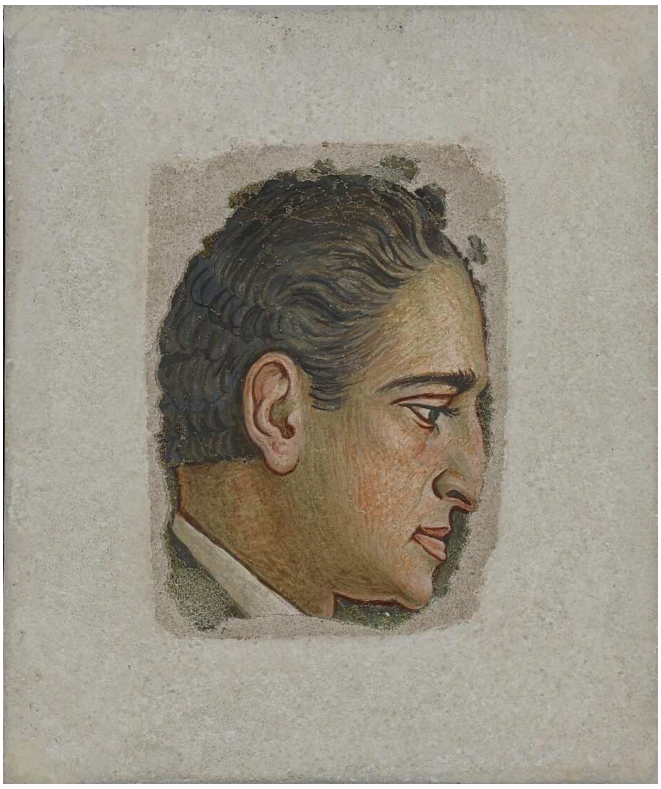
作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.4166

20 / 20

Portrait of Pantelis Prevelakis

Fotis Kontoglou

1938〜1939年頃 · 卵テンペラ・フレスコ · National Gallery — Alexandros Soutsos Museum



Fotis Kontoglou; National Gallery – Alexandros Soutsos Museum; Inv. Number Π.8111. Source frame preserved; proportionally resized and JPEG compressed. · Source copyright retained; no reuse licence verified

コンドグルは身体の描写にほとんど筆を費やしていません。肩はかろうじて示されるだけで、ほかにも大まかなまま残された部分があります。本人らしさは、淡い地に対して明確な輪郭で示された横顔、黒い髪、そしてしっかりと描かれた目に宿っています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 収蔵品番号: Π.8111

地上、天上、そして記念

ヴリザキスとパルテニスによる二点の記念画は、どちらも出来事を報告するものではありません。いずれも寓意画です。この選集の中では、肖像画や風景画よりも、古い時代の宗教画のほうが、この二点を読み解くよい手がかりになります。ツァンガロラスとドクサラスはそれぞれ、地上の領域と天上の領域を分けたうえで、両者を結ぶ方法を見いだしています。ただし、彼らの絵では、天は主題そのものに属しています。聖母被昇天は天への上昇であり、ツァンガロラスが描く礼拝の場面には、幼子を囲む群像に加えて天上の区画もあります。ヴリザキスは戦闘に同様の区分を用いますが、そこでは上方の領域が別の役割を果たします。それはもはや、下に描かれた出来事の一部ではありません。後世の鑑賞者に、その出撃が何を意味したのかを伝えるのです。同じく英雄を記念するパルテニスは、別の道をとります。見覚えのある場面の上に天を開くのではありません。ディアコスを、通常の言葉では描写しきれない儀礼の舞台へと引き上げています。

関連書籍

Four Centuries of Greek Painting

National Gallery–Alexandros Soutzos Museum; edited by Olga Mentzafou-Polyzou (3rd edition, 2013) · ナショナル・ギャラリーが提供する無料の英語版PDFです。過去のカタログであるため、フロアプランや展示情報は最新のものではありません。

美術館刊行の図版入りカタログは、ポスト・ビザンティンの作品から近代美術まで、ギリシャ絵画をたどっています。収録された論考には、ここでの短い解説では触れていない、画家たちについての背景が豊富に記されています。

博物館のウェブサイト · 公式コレクションガイド

情報源と訪問者情報は確認済みです。: 2026-10-12

AI翻訳を使用

Artline · ギリシャ国立美術館アレクサンドロス・スーツォス美術館：名作